

## 室蘭製油所「キュメン製造装置」の竣工式を実施

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、石油精製部門である新日本石油精製株式会社(社長:大野 博)の室蘭製油所(所長:野呂 隆)において、石油化学製品キュメン製造装置の建設を完了し、本日、竣工式を執り行いましたのでお知らせいたします。

当社グループは、重要な事業戦略のひとつとして、今後、中国を中心に石油化学製品需要がますます拡大することが見込まれるアジア市場をにらみ、CRI(Cheical Refinery Integration:石油精製と石油化学の一体化)の強化を進めております。

今回の新設装置により製造されるキュメンは、同製油所で生産したプロピレンとベンゼンにより製造されるフェノール※の原料となる高付加価値石油化学製品であり、製油所における原油からキュメンまでの一貫製造は国内初となります。

室蘭製油所は、アジア市場へのキュメンの供給を開始することにより、さらなる製油所の高付加価値化を実現します。

※ フェノール

自動車用ガラスやCD/DVD等の原料として利用される。

以上



竣工式の様子 (右から(株)NIPPOコーポレーション代表取締役副社長 岡部達之介、室蘭市長 新宮正志、新日本石油精製(株)代表取締役社長社長執行役員 大野博、新日本石油(株)取締役常務執行役員 上野観、胆振支庁長 大杉定通、新日本石油精製(株)室蘭製油所長 野呂隆)

別添資料  [キュメン製造装置の概要](#)(PDF:154.8KB)

別添資料  [室蘭製油所の概要](#)(PDF:57.9KB)